

KG-NET・関西圏地盤情報協議会 平成20年度総会 議事録

<日 時>平成20年7月24日（木）14:00～16:00

<場 所>大阪合同庁舎1号館 第1別館3階 第4会議室

<出席者>別添「KG-NET・関西圏地盤情報協議会幹事会出欠名簿（2008.7.24）のとおりに

<議 事>

1. 関西圏地盤情報協議会 構成員代表者・幹事の変更

【議事内容】（資料No.2 p.1～4）

- ・行政・公益、協議会構成員、学識構成員の各代表者及び幹事における変更。
- ・議事内容に対しては疑義等無く承認された。

2. 関西圏地盤情報協議会 新規会員について

【議事内容】（資料No.2 p.5～7）

- ・西宮市、堺市について、入会の承認を得た。

3. 関西圏地盤情報協議会 学識構成員・顧問の委嘱について

【議事内容】（資料No.2 p.8～9）

- ・松井先生、中川先生、高田先生、嘉門先生の学識構成員の退任。
- ・竹村先生、早川先生、平田先生の学識構成員の新任。
- ・松井先生、中川先生の顧問の新任。
- ・学識構成員における4名の先生の退任、3名の先生の新任については疑義等無く承認を得た。

4. 平成19年度の関西圏地盤情報ネットワーク全体および関西圏地盤情報協議会の活動について

【議事内容】（資料No.2 p.10～14）

- ・関西圏地盤情報ネットワーク全体の活動報告。
- ・関西圏地盤情報協議会の活動報告。

【質疑内容】

- ・「豊中市と枚方市について『事情により公開不可』（資料No.2 p.13）とあるが、データ数はどれくらいで、不可の理由は」という問いに対し、豊中市は約500本、枚方市は500本以上であり、そのデータは地盤研究への提供は可能であるが、CD-ROMによる第三者への公開は不可と回答されていることを報告。

5. 関西圏DB運営機構からの報告について

【議事内容】（資料No.2 p.15～32）

- ・データベース入力、データベースの提供、データベース利用状況、KG-R刊行物の販売、活動PR、KG-NETのHPの報告。
- ・平成19年度決算報告。
- ・平成20年度予算計画報告。

【質疑内容】

- ・DB利用会員へのアンケート結果（資料No.2 p.20）について、Q.5ソフトの改良希望については、できる限り改善している。
- ・ボーリングデータの入力の手間がどの程度か、また各機関が成果作成時にデータ化を徹底することで軽減できるかどうかについて、KG-Aからは成果がデジタル化となっていれば軽減できるが、画像データになっているものもある等の現状を報告。

6. 関西圏地盤研究会からの報告について

【議事内容】（資料No.2 p.33～43）

- ・第1期研究からH20年度活動計画として第2期研究への開始の報告。
- ・KG-R勉強会（講習会やワーキンググループ等）の開催についての状況報告

【質疑内容】

- ・勉強会の実施場所は、（財）地域地盤環境研究所の会議室を借りて行っている報告があり、KG-C会長からも積極的な参加を呼びかけた。
- ・KG-Rから研究会の達成目標については、3年でとりまとめて情報発信したいと考えているが、どのレベルまでまとめられるかは、データの収集率や内容によると報告。

7. H20年度 関西圏地盤情報協議会活動計画について

【議事内容】（資料No.2 p.44～46）

- ・KG-R研究活動支援としての和歌山平野における地盤情報の拡充。
- ・会員の拡大のための活動紹介アンケートの実施。
- ・H19年度継続活動の実施。

【質疑内容】

- ・色々な機関において本データが利用され、直接的又は間接的に活用されることで本協議会の重要性が認識され価値も上がるため、未加入の機関においても、ぜひ入会の上、データを提供いただくようお願いする。

8. その他

【議事内容】

- ・特になし。

[講演] 15:00～16:00

「地震災害軽減への地盤情報活用の1アプローチ」と題して、神戸大学 都市安全研究センター 田中 泰雄 教授にご講演いただいた。